

内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯争奪 2025年度 第79回全日本総合バドミントン選手権大会

J. (公財) 日本バドミントン協会推薦者 若干名

※上記(1)、(2)のA～Gに該当する者で、大会運営規程第4章第17条(1)に該当しない者がいる場合は、その大会のランキングで順位を繰上げる。

- (3) コーチ席に入る監督、コーチ、マネージャーは、大会運営規程第4章第17条の規定により、2025年度(公財)日本バドミントン協会の会員登録を必要とする。
したがって、別途通知する「ADカード事前申請書」に会員登録番号を記載すること。

12 組合せ (詳細は、「【別紙】組合せ基準」を参照。)

(1) 予選組合せ

- ①(公財)日本バドミントン協会指名のレフェリーもしくは、デピュティーレフェリーの指示の下、別紙組合せ基準に基づき、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
・日程：2025年11月26日(水)
・会場：(公財)日本バドミントン協会 会議室
②出場する男女单・複、混合複 各種目の2025年11月発表の日本ランキングにおいて、今大会に参加する上位16までの予選出場有資格者を本選出場有資格者とする。
③組合せ結果及びタイムテーブルは、大会HPに公開する。

(2) 本選組合せ

- ①(公財)日本バドミントン協会指名のレフェリーもしくは、デピュティーレフェリーの指示の下、別紙組合せ基準に基づき、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
・日程：2025年12月13日(土)
・会場：(公財)日本バドミントン協会 会議室
②出場する男女单・複、混合複 各種目の2025年11月発表の日本ランキングにおいて、今大会に参加する上位16までの予選出場有資格者を本選出場有資格者とする。
③組合せ時の本選16シード位置は、2025年11月発表の日本ランキング順位により決定する。
④予選各勝ち上がりは、予選ブロック番号で本選組合せを行う。
⑤組合せ結果及びタイムテーブルは、大会HPに公開する。

(3) 本選ドロー数について

- ①本選ドロー数は32ドロー、又は36ドローとする。
※本大会において女子シングルスは、38ドローとする。
②判断基準としては、以下のとおりとする。
・予選勝ち上がりの為のマッチ数が2マッチ以内となる種目は、本選32ドローとする。
・本選32ドローの場合に、予選勝ち上がりの為のマッチ数が3マッチ以上となる種目は、本選36ドローとする。
※本大会において女子シングルスは、36ドローとしても3マッチ以上となるため、38ドローとする。
・申込締め切り時(2025年10月24日(金)17時締め切り)の参加プレーヤー数をもとに、予選組合せ会議にて決定する。
・出場する男女单・複、混合複 各種目の2025年11月発表の日本ランキングにおいて、今大会に参加する上位16までの予選出場有資格者を本選出場有資格者とする。

(4) 出場プレーヤー選の棄権の扱い

- ①棄権の扱い：2025年10月31日(金)17時までとし、それ以降は組合せ上考慮しない。
②棄権については、必ず棄権届により申請を行うこと。

(5) 本選出場16シード権保有プレーヤーの棄権の扱い

- ①棄権の扱い：棄権届による申請は、2025年12月12日(金)17時までとする。
(時間厳守)
②本選16シード以内のプレーヤーが棄権する場合は、シード位置を繰り上げる。
③本選16シード枠に空きが生じた場合は、本選組合せにおいて一般組合せ枠とする。

- 13 日 程 2025 年 12 月 24 日(水) 16:00 代表者会議
(会場: 京王アリーナ TOKYO 武蔵野の森 総合スポーツプラザ内を予定)
12 月 25 日(木) 各種目 予選
12 月 26 日(金) 各種目 **1・2回戦**
12 月 27 日(土) 各種目 **3回戦**
12 月 28 日(日) 各種目 **準々決勝**
12 月 29 日(月) 各種目 準決勝
12 月 30 日(火) 各種目 決勝

14 参加費納入方法

- (1) 1名1種目 10,000円 (高校生以下 5,000円)
(2) 都道府県協会で一括とりまとめの上、次の口座へ納入のこと。
金融機関 みずほ銀行 新宿支店 口座番号 普通 5715619
口座名 東京都バドミントン協会 山中達雄
※現金書留による申込みは受け付けません。

15 申込方法

- (1) 申込期間: 2025 年 9 月 29 日(月) から 2025 年 10 月 24 日(金) 17 時まで(締め切り厳守)
(2) 申込方法
各都道府県協会は、所定の参加申込書を作成し、所属協会会長印を捺印の上、PDF に変換したものを一括して下記送付先にメール送付すること。また、「10 参加資格及び出場基準 (2)-I」に該当する有資格者については、所定の参加申込書の他に、各ブロック代表者(理事長)の「ブロック(地区)推薦書」を必ず添付すること。押印原本は、申込み都道府県協会の保管として下さい。
※作成した「参加申込書」は、電子データ(エクセルファイル)で下記に送付すること。

申し込みデータ(PDF・Excel)送付先
・(公財)日本バドミントン協会 事務局
電子メール h-watanabe@badminton.or.jp
・東京都バドミントン協会
2025 年度第 79 回全日本総合バドミントン選手権大会事務局
電子メール jimusho.tokyoto-ba@r3.dion.ne.jp

- (3) 申込締め切り 2025 年 10 月 24 日(金) 17 時必着のこと
郵送、電話・FAXによる申込みは受け付けません。
※「ブロック(地区)推薦書」の提出期限は、「申込締め切り」と同様とする。

16 契約届(申込後の契約)

- (1) 大会を棄権する場合は、所定の棄権届(公財)日本バドミントン協会及び主管団体(東京都バドミントン協会)に提出する事。
なお、棄権届フォーマットは、申込案内時に各都道府県協会及び各ブロック代表者に参加申込書と一緒に送付する。
- (2) 怪我や病気による棄権の場合は、医師の診断書を提出すること。
- (3) 出場プレーヤーの棄権の扱い
・出場プレーヤーにおいては、2025 年 10 月 31 日(金)以降は組合せに考慮しない。
・本選 16 シード以内のプレーヤーの棄権においては、2025 年 12 月 12 日(金)17 時までに棄権届による申請が有った場合は、シード位置を繰り上げる。

17 表 彰

- (1) 男子単・女子単の優勝者に内閣総理大臣杯及び賞状を授与する。
　　男子複・女子複・混合複の優勝者に文部科学大臣杯及び賞状を授与する。
- (2) 各種目とも優勝者に（公財）日本バドミントン協会会長杯を授与する。
- (3) 各種目とも3位までの入賞者に（公財）日本バドミントン協会メダル及び賞状を授与する。

18 大会事務局

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-22-37 ストーク西新宿401号
東京都バドミントン協会
第79回全日本総合バドミントン選手権大会事務局
電話 03-3365-2785 FAX 03-3365-2100
電子メール jimusho.tokyoto-ba@r3.dion.ne.jp

19 備 考

- (1) 競技用ウェアは、（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とする。
　　ウェア（上衣）の背面には、『都道府県名』または『チーム名』を表示すること。
　　なお、文字列の大きさについては大会運営規程第24条による。
- (2) アンチ・ドーピングについて
 - ①本大会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
 - ②本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
 - ③大会参加時18歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできるものとする。
 - ④本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。なお、違反の種類によっては、サポートスタッフ（監督、コーチ、チームドクター等）もその対象となる場合がある。
 - ⑤日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。
- (3) 競技中の怪我等の応急処置は主催者（主管者）で行うが、傷害保険は（公財）日本バドミントン協会で加入しているので、必要な場合は（公財）日本バドミントン協会ホームページの「1種大会バドミントン事故報告書」を確認すること。
- (4) 大会参加に際して提出される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。
- (5) 練習時間については、大会HPに公開する。

【別 紙】 2025 年度第 79 回全日本総合バドミントン選手権大会組合せ基準

1 予選組合せ

日 程： 2025 年 11 月 26 日（水）
会 場： （公財）日本バドミントン協会 会議室
主旨説明： レフェリーより
組 合 せ： ・（公財）日本バドミントン協会指名のレフェリーもしくは、デピュティーレフェリーの指示の下、下記組合せ方法に基づき、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
・組合せは、男子単、女子単、男子複、女子複、混合複の順にて行う。
組合せ結果： 組合せ結果及びタイムテーブルは、大会HPに公開する。
その 他： 本選ドロー数（32 ドロー又は 36 ドロー）について、決定する。

2 本選組合せ

日 程： 2025 年 12 月 13 日（土）
会 場： （公財）日本バドミントン協会 会議室
主旨説明： レフェリーより
組 合 せ： ・（公財）日本バドミントン協会指名のレフェリーもしくは、デピュティーレフェリーの指示の下、下記組合せ方法に基づき、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
・予選各勝ち上りは、予選ブロック番号で本選組合せを行う。
・組合せは、男子単、女子単、男子複、女子複、混合複の順にて行う。
組合せ結果： 組合せ結果及びタイムテーブルは、大会HPに公開する。

3 組合せ方法

- ①2025 年 11 月発表の日本ランキングにおいて、今大会に参加する上位 16までの者を本選 16 シード権保有プレーヤーとする。これを全種目に適用する。
- ②本選組合せは、まず、日本ランキング順位で 1 番目から 16 番目までの本選 16 シード権保有プレーヤーを上位から順に第 1 シードから第 16 シードに入れる。ランキング順位及びポイント数が同数の場合は抽選で順位を決める。
- ③日本ランキング順位で上位から 16 番目までのプレーヤーにおいて予選出場有資格者は本選出場有資格者とし、本選 16 シード位置とする。
- ④予選組合せは、2025 年 11 月発表日本ランキング順位で上位から 16 番目までの予選出場有資格者は本選出場有資格者として予選より除いて、予選組合せを行う。
- ⑤予選各勝ち上りは、予選ブロック番号で本選組合せを行う。
- ⑥予選及び本選の組合せは、大会運営規程 第 5 章「大会の組合せ方法」第 28 条・第 29 条・第 30 条による。
 - ・第 28 条
組合せは、当該大会のレフェリーもしくは、デピュティーレフェリーの指示の下、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
 - ・第 29 条
ダブルスにおけるパートナーが同一大会のシングルスにそれぞれ出場する場合のシングルスの組合せは、原則として等分に分けるものとし、事情によっては相異する 1 / 8 に組み入れることを認める。
 - ・第 30 条
前年度の同一大会の第 1 回戦に対戦したプレーヤー及びチーム（※）が、再び第 1 回戦で対戦することを避けなければならない。（※ 本大会は、個人戦の為チームに関しては適応外とする。）
- ⑦本選シード位置は、大会運営規程 第 32 条による。
- ⑧大会運営規程 第 31 条は適用しない。
したがって、第 1 回戦の同一都道府県プレーヤー同士の対戦もありえる。
- ⑨組合せは、初めに本選 16 シード権保有プレーヤーのシード枠を決定し、つぎに、本選 16 シード権保有プレーヤー以外のプレーヤーの組合せを行う。ただし、大会運営規程第 29 条及び第 30 条を配慮し、同条に該当するプレーヤーを優先して組合せを行う。

⑩組合せで、前年度大会（2024 年度全日本総合バドミントン選手権大会）の第 1 回戦と同一の対戦が生じた場合は、組合せをやり直す。

⑪棄権の取り扱い

- ・出場プレイヤーにおいては、2025 年 10 月 31 日（金）17 時以降は組合せ上考慮しない。
- ・本選 16 シード以内のプレーヤーの棄権において、2025 年 12 月 12 日（金）17 時までに棄権届による申請が有った場合には、シード位置を繰り上げる。
- ・上記対応により、シード位置を繰上げた後、本選 16 シード枠に空きが生じた場合は、本選組合せにおいて、一般組合せ枠とする。